

# 未来を生き抜く子どもたち④

第1回授業研究会に寄せて

2018.06.13

No.18

校長 渡邊 幸二

本日の研究授業をご提案くださいました2名の先生方、今日までのご準備、お疲れ様でした。そして、貴重なご提案ありがとうございました。われわれが授業をふり返り、分析したり代案を検討したりという「研究」ができるのは、今日の授業があればこそです。ですから授業者以外の教員は、全力で分析・検討にあたらねばなりません。



さて、本校の学校研究主題は、

**学び合い 高め合う子どもの育成**

～1+1を3にも4にもするための授業改善～

でした。

「1+1を3にも4にもする」授業 = 「協働的(互恵的)な学び」

一人ひとりがいろんな知恵を出し合って、

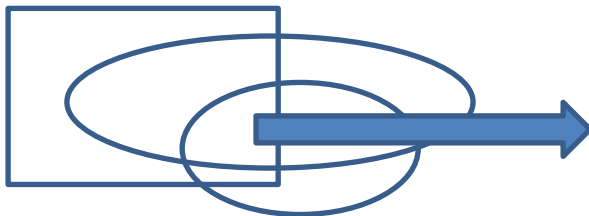
それが化学反応を起こし、3にも4にもなっていくような授業

○ 先生が教えて、子どもが学んだ授業  $1 + 1 = 2$

教師主導 知識注入



◎ 子どもが主体的・協働的に学び、**知恵を創造**した授業



見える形  
補助線  
組み合わせ

**分析的思考(複雑→細分化)**



創造した知恵が  
新たな思考(知恵)を生み出す